

どっと原価3

年度更新処理マニュアル

【目次】

I. 概要	1
1. 年度更新処理.....	1
2. 処理フロー	2
II. 事前準備	3
1. 事前準備.....	3
III. 操作方法	4
1. 会社設定.....	4
2. カレンダー更新	5
3. 完成工事消込.....	9

I. 概要

1. 年度更新処理

どっと原価シリーズでは、年度が替わった際に、以下4つの処理を行います。

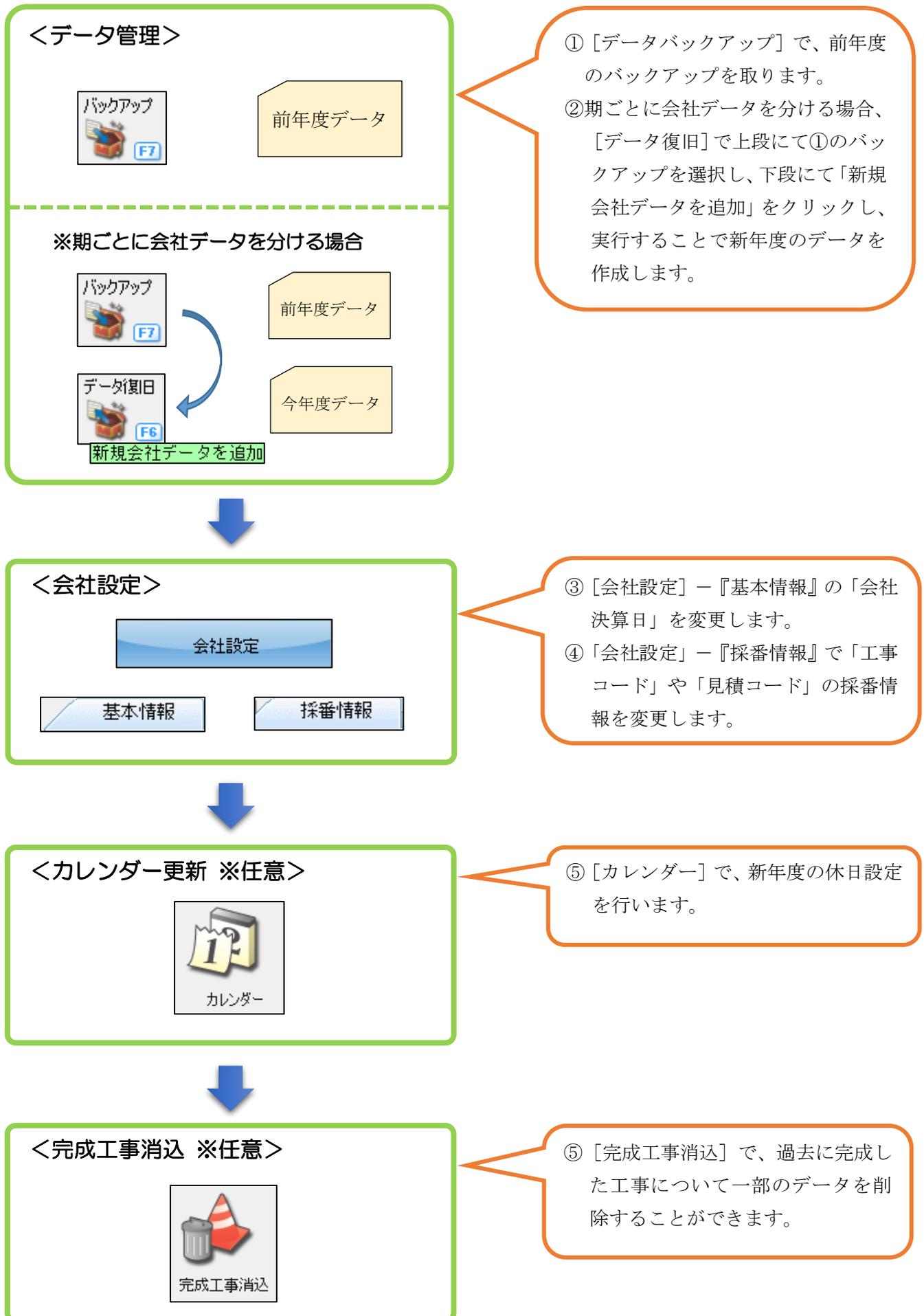
1. 会社決算日の変更
2. 採番情報の変更（※任意）
3. カレンダー更新
4. 完成工事消込（※任意）

会社データについて

どっと原価シリーズは、基本1つの会社データを使い続けることが可能ですが、期ごとに会社データを分けることもできます。

期ごとに会社データを分けたい場合は、前年度のデータ入力完了後に、前年度のバックアップを取り、前年度バックアップデータから新年度の会社データを作成の上、新年度の会社データにて上記1~4の処理を行ってください。

2. 処理フロー



II. 事前準備

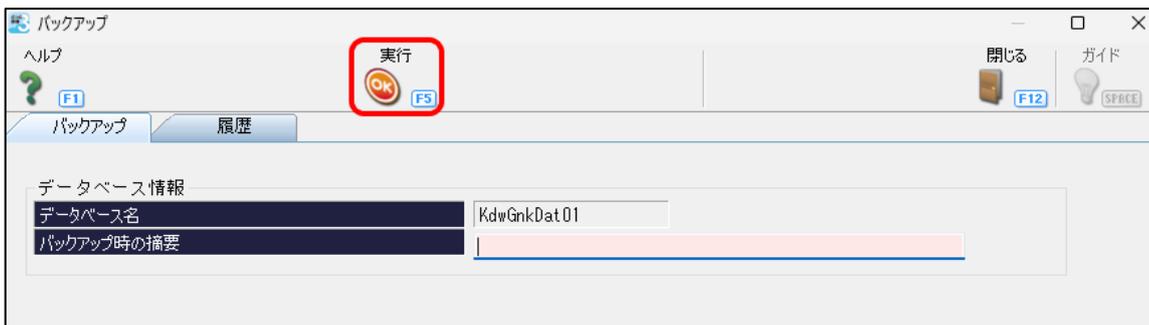
1. 事前準備

1) バックアップ

メニュー：[ファイル] - [データ選択] - [バックアップ]

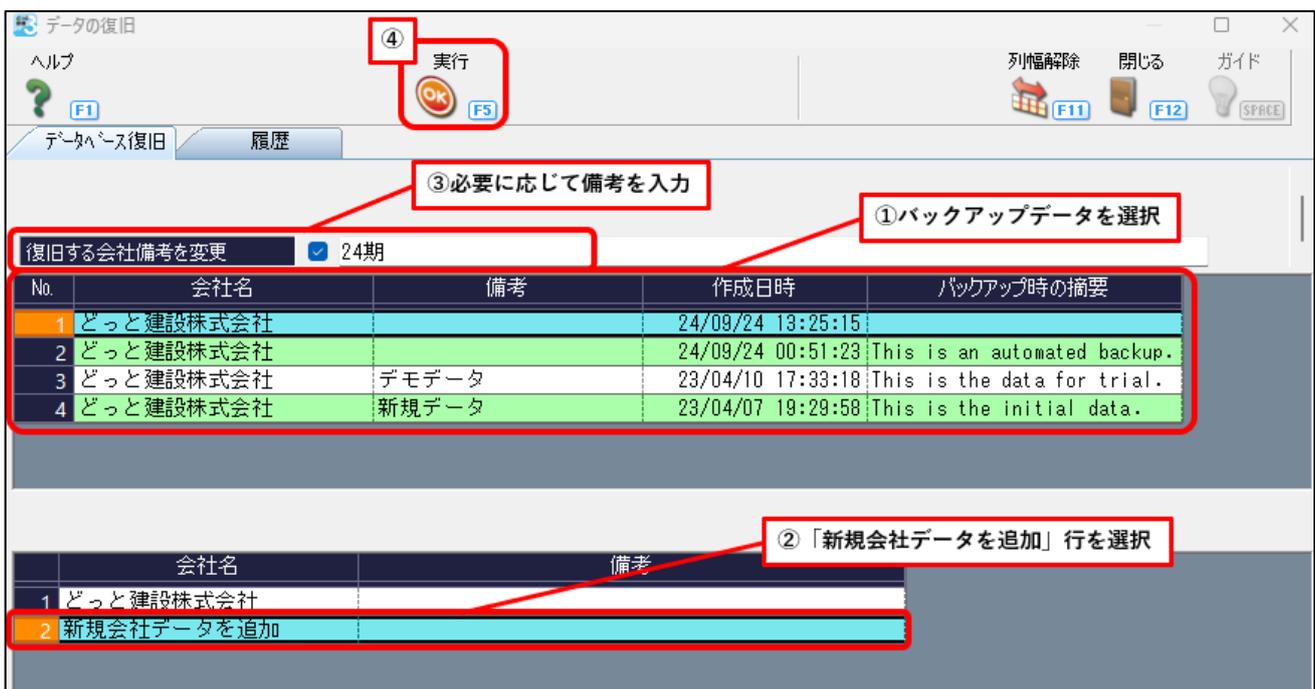
『バックアップ』タブで、「実行 OK」をクリックします。

バックアップデータは、クラウド上のストレージに保存されます。



2) データ復旧から新年度の会社データを作成（※期ごとに会社データを分ける場合）

メニュー：[ファイル] - [データ選択] - [データ復旧]



- ①の部分に、クラウドストレージに保存されているバックアップデータがすべて表示されますので、復旧したいバックアップデータをクリックします。
- ②の部分で、お使いの会社データの下に「新規会社データを追加」という行が表示されるのでこちらをクリックします。
- 必要に応じて、③の「復旧する会社備考を変更」にチェックをつけて備考（年度や作成日）を入力します。
- ④の「実行」をクリックすることで、①のバックアップデータで新年度の会社領域が作成されます。

III. 操作方法

1. 会社設定

メニュー：[導入] - [設定] - [会社設定]

1) 会社決算日の変更

[会社設定] - 『基本情報』の「会社決算日」を新年度の会社決算日に変更します。

また「決算期」も新年度の会計期を入力してください。

2) 採番情報の変更 (※任意)

[会社設定] - 『採番情報』で、「工事コード」や「見積コード」を年度や会計期ごとに採番している場合は、「開始」と「終了」の番号を新年度用に変更します。

No.	名称	コードの頭文字	開始	終了	設定区分	設定値
1	東京		23010001	23019999	開始	終了
2	大阪		23020001	23029999	24010001	24019999
*					24020001	24029999

上記の例では、工事コードの上2桁が会計期となっています。

そのため、「開始」コード及び「終了」コードの上2桁を“23”から“24”へ変更し、「登録OK」をクリックします。

2. カレンダー更新

メニュー：[導入] - [カレンダー]

1) 概要

カレンダーの休日設定を行うことで、金融機関の休業日を考慮した振込日や新年度の休日を確認することができます。

固定休日				変動休日					
No.	日付	名称	区分	No.	月	週	曜日	名称	区分
1	01/01	元旦	2 所定休日(祝)	1	0	0	0 日曜日	日曜日	1 法定休日
2	01/02	振替休日	2 所定休日(祝)	2	0	0	8 土曜日	土曜日	2 所定休日(祝)
3	02/11	建国記念の日	2 所定休日(祝)	3	1	2	1 月曜日	成人の日	2 所定休日(祝)
4	02/23	天皇誕生日	2 所定休日(祝)	4	7	3	1 月曜日	海の日	2 所定休日(祝)
5	03/21	春分の日	2 所定休日(祝)	5	9	3	1 月曜日	敬老の日	2 所定休日(祝)
6	04/29	昭和の日	2 所定休日(祝)	6	10	2	1 月曜日	スポーツの日	2 所定休日(祝)
7	05/03	憲法記念日	2 所定休日(祝)	*					
8	05/04	みどりの日	2 所定休日(祝)						
9	05/05	こどもの日	2 所定休日(祝)						
10	08/11	山の日	2 所定休日(祝)						
11	09/23	秋分の日	2 所定休日(祝)						
12	11/03	文化の日	2 所定休日(祝)						
13	11/23	勤労感謝の日	2 所定休日(祝)						
*									



休日設定の必要性

どっと原価3では、内閣府の制定する「国民の祝日」の変更に対応していません。

支払管理 OP や日報 OP を導入されている場合は、毎年、その年の「国民の祝日」及び自社のカレンダーに合わせて休日設定を行うことを推奨します。

なお、休日設定は、以下の機能に反映します。

1) 支払管理

[導入] - [設定] - 「初期設定」 - 『支払情報』タブの「振込日の計算」で、「休日の場合、前日」または「休日の場合、後日」と設定した場合、こちらの休日設定を元に支払日を自動変更します。

2) 勤怠管理

出面帳など勤怠に関する帳票に、こちらの休日設定が反映されます。

2) 休日設定 操作方法

① 『設定』 タブを開きます。

「開始設定日」「終了」で、休日設定を行う年度を指定します。



② 固定休日を修正します。日付で休日が決まっている場合は、こちらに設定します。

(例) 2024年の春分の日 (3月21日→3月20日修正)

2024年の春分の日は3月20日のため、3月21日で登録されている「春分の日」を選択し、「行削除」をクリックして、削除します。



その後、「行挿入」をクリックし、「日付」に“03/20”、「名称」に“春分の日”と入力します。「区分」は“2：所定休日（祝）”を選択します。



「区分」を“2：所定休日（祝）”と設定し、当日が日曜だった場合、自動で翌平日が振替休日となります。

- ③ 変動休日を修正します。「成人の日」のように1月の第2週の月曜日や毎週日曜日など、曜日で休日が決まっている場合は、こちらに設定します。

指定月または指定の週に休日がある場合は、「月」「週」に該当の数字を入力します。

「月」を“0”と入力した場合は、毎月という意味合いになります。

「週」を“0”と入力した場合は、毎週という意味合いになります。

(例) 毎月第2、第4土曜日が休日の場合

毎月第2、第4土曜日を休日と設定する場合は、現在「月」が“0”、「週」が“0”で登録されている「土曜日」を選択し、「行削除」をクリックして削除します。



その後、「行挿入」を2回クリックして空白行を2つ作成し、毎月第2、第4土曜日が休日となるように、以下のように入力します。



例のように、会社休日を設定する場合は、「区分」を“3：所定休日”と設定します。

- ④ 固定休日、変動休日の入力完了したら、「登録」をクリックします。



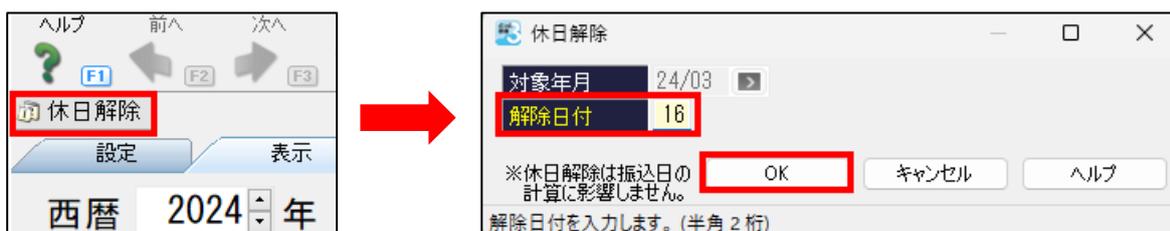
⑤ 『表示』タブでは、月ごとに休日設定を確認することができます。



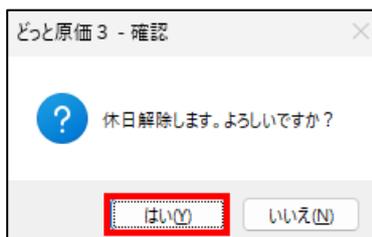
サブツールバー「休日解除」では、『設定』タブの固定休日や変動休日で設定した休日について、日付単位で休日の解除をすることができます。

(例) 2024年3月16日を休日→勤務日とする場合

サブツールバー「休日解除」をクリックし、「解除日付」に“16”と入力し「OK」をクリックします。



以下の確認メッセージが出てくるので、「はい」をクリックします。



そうすると、3月16日のカレンダー表示が、グレーの休日解除に変更されます。



3. 完成工事消込

メニュー：[メンテナンス] - [完成工事消込]

1) 概要

完成工事消込を行うことで、前期以前に完成した工事のデータ入力や、原価管理表や工事ガイドに表示される工事を制限することができます。



事前にご確認ください

- 1) 完成工事消込を行う前に、必ずバックアップを取ってください。
消込を行った工事（以下、消込済工事）は、データの更新ができません。
消し込む工事を間違えた場合は、バックアップデータを復旧する必要があります。
《関連メニュー》
メニュー：[ファイル] - [データ選択] - [バックアップ]、
[ファイル] - [データ選択] - [データ復旧]
- 2) 完成工事消込を行う際は、その他のどっと原価3の操作を停止してください。
ご自身やその他のユーザーが、[完成工事消込] 以外のメニューを開いている場合は、こちらの画面を開くことができません。
[稼働状況] にて、使用しているユーザーがいないかを事前にご確認ください。
《関連メニュー》
メニュー：[メンテナンス] - [稼働状況]
ナビメニュー：[セキュリティ] - [稼働状況]
- 3) 完成工事消込は、[工事登録] で「完成日」が登録されている工事が対象です。
完成日が登録されていない場合は、[工事登録] の『請負情報』タブで、工事ごとに「完成日」を入力するか、[完成工事一括登録] にて完成日を一括登録してください。
《関連メニュー》
メニュー：[導入] - [工事登録]、[原価集計] - [完成工事一覧登録]
ナビメニュー：[導入] - [工事登録]、[原価集計] - [完成工事一括登録]

2) 完成工事消込 操作方法

① [完成工事消込] を開きます。

「完成日」で、消込を行う工事完成日の期間を指定します。

その他の条件を指定して、工事を抽出することもできます。

ヘルプ F1 表示 F4 実行 F5 条件設定 F7 開じる F12 ガイド SPBCE 出力 CtrlP

表示順 工事順 完成日順 昇順 降順

工事 [] - [] ~ [] - []

発注者 [] ~ []

完成日 23/01/01 ~ 23/12/31

部門 [] ~ []

未収金の表示 未収金残あり(請負-入金) 未収金残あり(売上-入金)

1) 完成日について

会計期間内や会計期間の終了日以降に完成日が登録されている工事は、消し込むことができません。

ヘルプ F1 表示 F4 実行 F5 条件設定 F7 開じる F12 ガイド SPBCE 出力 CtrlP

表示順 工事順 完成日順 昇順 降順

工事 [] - [] ~ [] - []

発注者 [] ~ []

完成日 24/01/01 ~ 24/12/31

部門 [] ~ []

未収金の表示 未収金残あり(請負-入金) 未収金残あり(売上-入金)

全選択 全解除

No.	選択	工事	発注者	部門	受注日	完成日	請負	消費税	税抜金額	税抜

どっと原価 3 - エラー

完成日は会計期間 (開始) 以前を指定してください。

OK

完成日を入力します。

どっと建設株式会社(KdwGnkDat01) **会計期間 2024/01/01 ~ 2024/12/31** 西暦 2024/09/20 (金) admin | 1.20.0004

完成日の期間は、会計期間の開始日より前の日付を指定してください。

会計期間の開始日以降の期間を指定した場合、上図のエラーメッセージが表示されます。

※ [会社設定] - 『基本情報』で指定した「決算日」を元に、会計期間が表示されます。

2) 未収金の表示について

チェックを付けると、未収金残高のある完成工事も消し込まれます。

未収金の表示 未収金残あり(請負-入金) 未収金残あり(売上-入金)

「未収金残あり (請負-入金)」「未収金残あり (売上-入金)」から選択します。

未収金のある完成工事を消し込んだ場合、発注者の未収金残が残ってしまうため、通常はチェックを外します。

② 条件を指定したら、「表示」をクリックします。

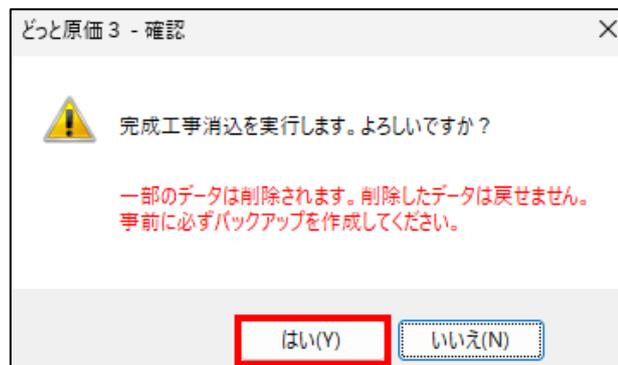


③ 条件に該当する工事が表示されるので、消し込みたい工事を選択します。

「全選択」をクリックすると、表示されている全ての工事が消込対象となります。

No.	選択	工事	発注者	部門	受注日	完成日	請負		
							税抜金額	消費税	税込金額
1	<input checked="" type="checkbox"/>	K2002001-00 中央駅南新築工事	1021 木村不動産(株)	2 建築部	22/09/25	23/03/31	51,000,000	5,100,000	56,100,000
2	<input checked="" type="checkbox"/>	K2002003-00 栗田邸新築工事	107 栗田 吾郎	2 建築部	22/09/22	23/03/31	25,000,000	2,500,000	27,500,000
3	<input checked="" type="checkbox"/>	K2002005-00 吉田邸新築工事	113 (株) 吉田組開発	2 建築部	22/09/26	23/01/31	24,000,000	2,400,000	26,400,000
4	<input checked="" type="checkbox"/>	S2003001-00 第2工区川瀬町配管布設工事	108 新見市長	3 設備部	23/02/10	23/12/31	8,000,000	800,000	8,800,000
5	<input checked="" type="checkbox"/>	S2003003-01 横浜市中区天池町維持修繕工事	105 (株) 横浜土木	3 設備部	23/10/02	23/12/14	8,500,000	850,000	9,350,000

④ 「実行」をクリックすると、以下のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックすると、工事が消し込まれます。



3) 消し込み後のデータ

消込済工事は、以下ようになります。

工事『K2002001-00：中央駅南新築工事』を例に説明します。

① 工事登録

メニュー：[導入] - [工事登録]

[工事登録] で消込済工事を工事コード入力から表示した場合、以下のメッセージが表示され、データの更新ができません。また「属性区分」は“99：不要”、消込区分は“1：消込済”と表示されます。

既定値編集 既定値参照 表示

ヘルプ 前へ 次へ 表示 登録 新規 条件設定 項目設定 削除 既定値 複写 開じる ガイド 出力

既定値編集 既定値参照 表示

工事 K2002001-00 中央駅南新築工事

請負税抜額	請負消費税	請負税込額
51,000,000	5,100,000	56,100,000

基本情報1 基本情報2 請負情報 予算実績 入金予定 JV情報 個別権限 労災保険 データ分析

名称 中央駅南新築工事 受注日 22/09/25

略称 中央駅南新築工事 契約工期(開始) 22/10/01 契約工期(終了) 23/03/10

フリガナ チウオウキヤク 実施工期(開始) 21/10/01 実施工期(終了) 22/02/26

工事場所 石川県金沢市駅西4丁目1213-5 完成日 23/03/31

発注者 1021 木村不動産(株) 見積番号 -

請求先 1021 木村不動産(株) 属性区分 99 不要 消込区分 1 消込済

工事設計者 受注区分 2 民間元請工事

工事概要 タイプ2LDK・3LDK 売上基準 1 進行基準 進捗率 15.88 %

世帯数3+2世帯 JV区分

駐車数10台 請求対象工事 1 する

賃貸管理 帝不動産 協会費 1 対象

部門 2 建築部

営業担当者 801 沢井 茂喜

現場代理人 251 奥村 健

主任技術者 251 奥村 健

監理技術者

主任技術2

監理技術2

工事備考

リンク先フォルダ 開

リンク先URL 開

なお、消込済工事は工事ガイドには表示されません。

② 予算入力

メニュー：[見積/予算] - [予算入力]

[予算入力] については、消込済工事は予算データは削除されるため、以下のメッセージが表示され、予算データは表示されません。

ヘルプ 前へ 次へ 表示 登録 新規 条件設定 項目設定 削除 既定値 複写 開じる ガイド 出力

既定値編集 既定値参照 表示

1 既定値編集 既定値参照 表示

工事 K2002001-00 中央駅南新築工事

税選択 税抜

	請負金額	実行予算	一般管理費	目標純利益	目標純利益率
当初	0	0	0	0	0.0%
変更	0	0	0	0	0.0%
確定	0	0	0	0	0.0%

新規

明細 予算書

ツリー表示 品名 階層表示 ツリー以下すべて 項目表示 当初/変更 税額表示 する 当初確定 変更確定

No.	名称	No.	取引区分	コード	名称	税処理	数量	単位	単価	金額	消費税
1											

上段:当初 / 下段:変更(最終)

③ 仕入伝票入力1・2、売上传票入力

メニュー：[仕入/日報] - [仕入伝票入力1・2]、
[請求/入金] - [売上传票入力]

[仕入伝票入力1・2] や [売上传票入力] で消込済工事の伝票を表示した場合、以下のメッセージが表示され、データの更新ができません。また、明細の「取引区分」は“99：消込済”と表示されます。

画像は [仕入伝票入力1] を開いた場合のイメージです。



④ その他の機能について

消込済工事は、[工事登録] の「属性区分」が“99：不要”となるため、[工事別原価管理表] や [工事台帳] 等、原価集計画面には表示されません。

その他の機能については、以下をご確認ください。

メニュー	データ更新	データ表示
工事登録	×	●
予算入力	×	×
発注依頼入力	×	×
発注入力	×	●
仕入伝票入力1・2	×	●
仕入伝票一覧表、仕入明細一覧表	×	●
売上传票入力	×	●
売上传票一覧表、売上明細一覧表	×	●
請求処理	×	●
支払査定	×	×
支払確定	×	●
支払伝票転送	×	●
支払伝票入力	×	●
支払伝票一覧表、支払明細一覧表	×	●
原価管理表	×	×
工事台帳	×	×
工事原価推移表	×	×

初 版 2024 年 10 月 7 日

製作・著作 株式会社 建設ドットウェブ
〒920-8203
石川県金沢市鞍月 4 丁目 115 番地
金沢ジーサイドビル 3 階
<https://www.kendweb.net/>

ご 注 意 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
本書の内容に関しては訂正・改善のため、予告なしに変更することがあります。
